



広報

い す み

人口770人・男372人・女398人・出生1人・死亡3人・転入3人・転出5人・世帯数284世帯・外国3人 1月1日現在



嶋田 ふじさん 96歳（下山）



山出 愛子さん 84歳（朝日）

初 春

年女の方々

2003年冬号
No.440



年頭のご挨拶

和泉村長 池 尾 長 久



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましてはご健勝で希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は異常気象の連続で、七月には集中豪雨災害を被り、十一月初旬には初雪をみまして、そのまま冬が到来したという感じであります。また四月の後野における県道崩壊に始

まり、七月には下平原、下山と二箇所での国道崩壊並びに朝日前坂地係における県道の決壊、十一月には野尻地係において二度の国道崩壊と多くの災害に見舞われた年であります。

特に七月の集中豪雨災害は伊勢湾台風以来の大きな災害となりましたが、災害復旧に全力を注ぎ、早期復旧を図ると共にこれを教訓として災害に強い村づくりに務める所存であります。

さて、非常に厳しい経済情勢が続

が第一希望ですが、本格的な国との締め付けの中、将来のことを考え、この和泉に住んでいる人が、今まで以上に豊かで安心できる地域づくりを目指すために広い意味で広域的視野に入れた地域づくりも大切です。合併協議会も首長はじめ責任ある立場の人の思惑であってはなりません。視点はあくまでも地域住民です。より良い和泉をつくるため、今の子供さんや若い人が十年後もこの村に残ることが出来、豊かで安全な暮らし、楽しく、夢を持てる地域づくりのために、真剣に協議するものであります。

今年はいよいよ大野市との合併協議会が始まり、本格的議論が始まっています。誰でも独立村として残ることと心からお喜びを申します。



和泉村議会議長

中山 正治

年頭のご挨拶

いて波乱万丈の年でした。

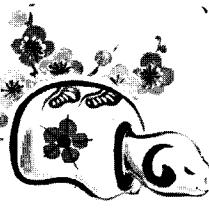
村内においても経済の不況、豪雨災害、合併問題の展開など諸問題山積の年でした。中でも皆様にとって感心の深い問題は合併問題だと思います。

新年あけましておめでとうござります。皆様には、お元気で新年をお迎えのことと心からお喜びを申します。

今年はいよいよ大野市との合併協議会が始まり、本格的議論が始まっています。誰でも独立村として残ること

くるために、国、県に頼らない自主財源を作ることも大切です。この両面を考慮しなければなりません。その意味で今年は合併協議会の相手市との戦いの年です。議員一同真剣にがんばって参りますので、今まで以上にご理解、ご鞭撻をお願いします。

皆様にとって、今年は健康で幸せな年になることをお祈りして、年頭のご挨拶と



昨年は拉致問題、北朝鮮、イラク問題、デフレ問題はじめ国内外にお

ます。誰でも独立村として残ること

パイラルなど行き詰まり感が漂うなか、経済再生を求めて混乱が続き、また国際的にもイラクにおける大量破壊兵器開発問題や北朝鮮における核開発問題など一触即発の戦争危機が憂慮されるなど暗い世相であります。が、明るい話題としましては日韓共催によるサッカーワールドカップの開催、ノーベル賞のダブル受賞がありました。特にノーベル化学賞を受賞された田中耕一さんは民間企業に勤める一サラリーマンであり、今回の受賞は私たちに大きな夢と希望を与えてくれたものと思つております。

また、長年の努力が政府を動かし、北朝鮮による拉致被害者五人の帰国が実現しました。北朝鮮に残る家族の安否や帰国問題、行方不明や死亡

市町村合併問題

大野市・和泉村 任意合併協議会設置

平成15年1月14日に大野市・和泉村任意合併協議会が設置され、16日に第1回任意合併協議会が開催されます。

大野市・和泉村任意合併協議会事務局

FAX
六六一
一一六
一一〇
一〇一〇
大野市
多田記念大野有終会館
天神町
二〇二会議室
十九

和泉村長と大野市長が昨年十二月六日には多田記念大野有終会館において合同記者会見を行い、本年早々、一市一村での任意合併協議会設置の意向を示しました。（配布済の「和泉村の市町村合併を考える第十二号」に詳細掲載）

大野市との任意合併協議会設置について、十一月定例会で村長は、「和泉村が持つてゐる歴史、文化、伝統、生活習慣や風俗を守り育み、森林資源や水資源、地下資源や雪といったボテンシャル（潜在力）を掘り起こし、活かしていきたい。そうした理念を持つて協議会で協議を進め、合併の是非については、議論をしたうえで判断したい。」と述べました。

十四日には、事務局を大野市の多田記念大野有終会館に設け、合併に関する調査研究等を行っていきます。今後、任意合併協議会についての主な内容は、ホームページや回覧でお知らせする予定です。

国と地方の財政難を背景に市町村合併、地方分権など地方の役割が大変重要になり、またこの諸問題に対応するため住民と行政が協働して私たちの地域づくりを真剣に考えていく必要があります。

本村においても同様であり、この大きな課題を早期に克服し、夢ある未来の地域づくりをめざすため、官民一体の和泉村民委員会（以下「村民委員会」という。）を設置し、第一回目の会議を十月十八日に開きました。

各団体代表九名、公募九名、行政（議会議員及び役場職員）九名の二十七名で構成され、①地域活動及び行政サービスのあり方の検討②新エネルギー及び環境産業の検討をして、十一月二十八日までに五回の協議を重ねました。その後、方向性や将来像をより深く議論するため、班別に検討を重ねています。その検討結果をもとに、全体で協議し、村民委員会としての方向性や将来像を見出す予定です。

「和泉村民委員会」の動き

市町村合併に関する ご意見・ご質問先

役場総合政策課

TEL 78-2111
FAX 78-2821

E-mail : seisaku@vill.izumi.fukui.jp

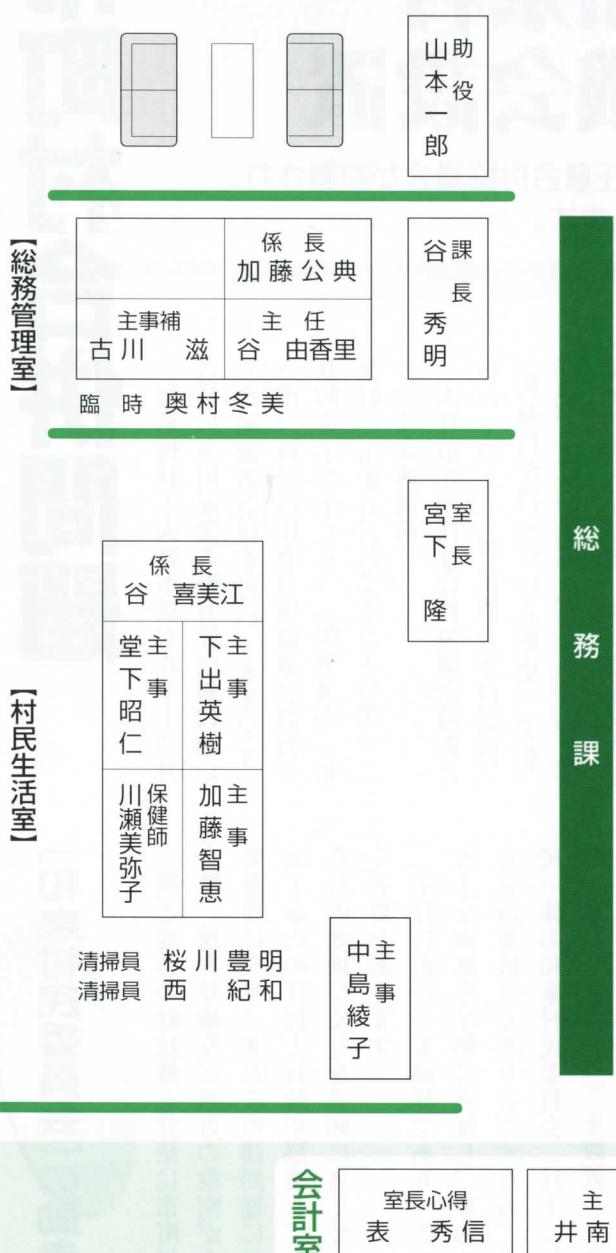
和泉村民委員会委員

委員会
副会長

加中 谷三番道山 清櫻 伸吉 山中 川古 新高 新林 田藤 林水 鈴畠 嶋木
藤屋 嶋屋 岸本 水川 正川 内村 口川 井橋 井 村田 谷木 口田 嶋
智克 喜政 喜孝 敏一 敏千秀 登子 賀啓雄 俊初 悅昭 繁竜 治光 修博 則久
恵己江 昭男 治夫 英弥 子夫 雄一 勝涉 成美子 明吉 生成一二 文博 幸

事務所配置図 <2階>

平成14年12月5日付で機構改革を行いました。
事務所内の配置と主な事業内容を紹介いたします。



総務課

総務管理室

- ・秘書、涉外、儀式、褒章に関すること。
- ・区長会に関すること。
- ・地方分権に関すること。
- ・人事、給与に関すること。
- ・広報に関すること。
- ・公有財産に関すること。
- ・村営バスに関すること。
- ・統計調査に関すること。
- など。

村民生活室

- ・戸籍、住民基本台帳および外国人登録事務、印鑑登録、身分証明に関すること。
- ・国民年金、国民健康保険、老人医療に関すること。
- ・介護保険に関すること。
- ・社会福祉、児童福祉、老人福祉、身体障害者福祉、知的障害者福祉、
- ・母子寡婦福祉に関すること。
- ・保健衛生に関すること。
- ・税金に関すること。
- ・人権擁護に関すること。
- ・診療所、保育所に関すること。
- ・墓地、葬斎場に関すること。
- ・し尿処理、合併浄化槽に関すること。
- ・一般廃棄物処理および産業廃棄物処理に関すること。
- ・情報公開に関すること。
- ・有線放送に関すること。
- など。

会計室

- ・金銭、金券の出納および保管に関すること。
- ・支出負担行為の審査に関すること。
- ・決算に関すること。
- ・給与所得の源泉徴収に関すること。
- など。

大野市・和泉村任意合併協議会事務從事

大野市 多田記念大野有終会館
課長補佐 三嶋政昭
主任 高崎浩道
主任 谷信弘

教育長 洞口幸夫

教育委員会事務局

事務局長	野尻廣	派遣スポーツ主事	水野公敏
派遣社会教育主事	須甲英樹	主任	宮崎あや子
指導主事	青木俊文		

給食センター

調理員	清家ひろみ
調理員	田中敦子

和泉中学校

施設管理人	古里廣芳
-------	------

朝日小学校

講師	禪定知子
用務員	原田ミヨ子

総合政策課

- ・広域行政に関すること。
 - ・財政改革に関すること。
 - ・村財政計画および財務諸調査に関すること。
 - ・予算の編成および執行に関すること。
 - ・行政評価に関すること。
 - ・税（新税）創設に関すること。
 - ・市町村合併に関すること。
 - ・新エネルギーに関すること。
 - ・村の基本構想および総合計画の策定に関すること。
 - ・村の重要施策の企画および総合調整に関すること。
 - ・村の開発、振興および地域づくりに関すること。
 - ・山村振興、過疎自立促進および電源地域振興対策に関すること。
 - ・地域情報化およびITに関すること。
 - ・地方交付税、地方譲与税および交付金等に関すること。
 - ・財政状況の公表に関すること。
- など。

事業課**事業推進室**

- ・地場産業の研究、開発および後継者育成に関すること。
 - ・治山治水に関すること。
 - ・建築に関すること。
 - ・公共土木に関すること。
 - ・村道路占用に関すること。
 - ・除雪および除雪機械に関すること。
 - ・道路、橋梁および河川の維持管理に関すること。
 - ・災害防止、災害復旧に関すること。
 - ・その他営繕工事に関すること。
 - ・簡易水道に関すること。
 - ・屋根融雪に関すること。
 - ・農林土木に関すること。
 - ・農道、林道の維持管理に関すること。
 - ・農林水産業の振興に関すること。
 - ・農業団体、林業団体に関すること。
 - ・農業委員会に関すること。
- など。

観光交流室

- ・自然保護に関すること。
 - ・自然公園施設の整備および管理に関すること。
 - ・観光開発、リゾート整備に関すること。
 - ・観光イベントの企画および運営に関すること。
 - ・観光施設の整備および管理に関すること。
 - ・地域間交流および国際交流に関すること。
 - ・企業誘致および産業立地に関すること。
 - ・道の駅に関すること。
- など。

議会事務局

事務局長 谷 政信
主任 中屋 久美子

大納出張所

主 事 松田 俊彦
臨 時 谷 口 恵美子

総務課（社会福祉協議会担当）

課長心得 谷 口 久 和

総務課（公園施設管理公社担当）

主 事 表 早 苗

総合政策課

三課 橋長 武雄	係長 中屋克己	主事 吉本正和	主事 小林由香利
	主任 安田 充	主事 米倉宇治	

事業課

中室 村長 洋一	番屋 喜久男	末係 永勝士
道課 岸長 孝治	中主 村任 恵子	新主 事補 大志
		三主 村幸代

**中室
山長
継男**

稻係 郷長 一朗	
大主 倉事 清一	

【事業推進室】**【観光交流室】****朝日保育所**

指導保育士	帰 山 つゆ子
主任保育士	石 本 英 子
主任保育士	谷 口 美和子
保育士補	根 賀 真 紀
保育士補	山 内 妙 子
臨 時	須 甲 久美子
調理員(臨時)	新 井 悅 子
臨 時	加 藤 順 子

診療所

所 長	新 谷 拓 也
歯科医師	福 島 一 之
主任看護師	東 まゆみ
主 事	高 崎 集 子
主 事	平 瀬 和 美
看護師補	中 村 和 美

定例議会

第一百八十七回定例会が十二月十八日から二十日までの三日間で召集されました。一般会計補正予算（第四次）や簡易水道事業特別会計補正予算（第一次）、国民健康保険事業特別会計補正予算（第二次）、診療所事業特別会計補正予算（第二次）、老人医療事業特別会計補正予算（第二次）、介護保険事業特別会計補正予算（第二次）が審議され、原案どおり可決されました。

一般質問では、新井議員より合併の是非と財源問題について、公共事業等にかかる新設・改良に伴う受益者用地の対処と登記未処理地の対応について、山本議員より、教育施設整備と、防災計画についてなどの質問がありました。



和泉村長表彰

十二月二十五日、役場において村長表彰式が行われました。これは、多年にわたり、本村に多大な貢献をされた方に、村長より、賞状と記念品が贈られるものです。

今回、表彰されたのは上大納地区の長岡昇一さんです。おめでとうございました。

おとことおんなのいい関係

十二月三日、ふれあい会館におきまして人権同和・男女共同参画講演会が開催されました。講師に長年思春期の青少年に性教育を実践してきた前川ちよの氏を迎えて開催されました。

前川氏の体験も交えながらの大変ユニークなトークで、和やかな雰囲気の中で行われました。

**おとことおんなのいい関係
～十代の性の姿から～**

大野東高校 教諭 前川ちよの氏

新しい農業委員さんが決まりました

任期満了に伴う農業委員の改選が行われ、次の方々が新しい委員さんとなりました。任期は、平成十四年九月二十三日から、平成十七年九月二十二日までです。

農地の転用や、地目の変更など必要な時は、農業委員または、役場事業課事業推進室にお問い合わせ下さい。

会長	末永彦治(川合)
副会長	米倉功(後野)
委員	清水一英(下山)
谷	沖村弘典(下山)
洞	清藏(貝皿)
佐	藤口賢明(朝日)
松	成板博(板倉)
平	瀬田行衛(下大納)
瀬	嶋田隆行(角野前坂)
田	久保田平(大納)
口	田口政幸(上大納)
真	谷真由美(貝皿)
由	谷巖(下山)
田	谷政幸(上大納)
久	谷口政幸(下山)
保	谷真由美(貝皿)
田	谷巖(下山)
嶋	嶋田隆行(角野前坂)
田	久保田平(大納)
口	田口政幸(上大納)
真	谷真由美(貝皿)
由	谷巖(下山)
田	谷政幸(下山)
久	谷口政幸(上大納)
保	谷真由美(貝皿)
田	谷巖(下山)
嶋	嶋田隆行(角野前坂)
田	久保田平(大納)
口	田口政幸(上大納)
真	谷真由美(貝皿)
由	谷巖(下山)
田	谷政幸(下山)
久	谷口政幸(上大納)
保	谷真由美(貝皿)
田	谷巖(下山)



山の子塾 なかよし合宿生活

十月一日から五日まで

の五日間、合宿共同生活を送りながら、学校へ通学する「山の子塾」なまよし合宿」が行われました。集団生活の中で協調性を身につけたり、様々な体験活動をしたりする目的で開かれました。

朝日小学校三年生から六年生まで十九名のみなさんが参加しました。



料理づくりや郷土料理体験、民俗館での昔話会、ブックトークに陶芸教室と短い期間でしたりととても大きなご支援をして下さいました。ふとんの上げ下げや部屋の掃除なども自分たちで行い、誰一人ホームシックにかかつたり、弱音を吐いたりすることもありませんでした。

おうちの方々もとても協力的で朝夕の食事を作つて下さったり、宿泊の手伝いをしてくれたりととても大きなご支援をして下さいました。婦人会の方々や昔話の先生、村内指導者のご協力もありました。まさに地域で子どもたちを育てた、そんな五日間でもあったのです。和泉の子がこれからもなかよし元気に成長していくようご協力をお願いいたします。



越美北線（勝原～九頭竜湖間）開業30周年記念列車運行



十一月十五日にJR越美北線勝原～九頭竜湖間開業三十周年を記念して、朝市列車が運行されました。

これは、越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会とJR越前大野鉄道部が主催で行われ、一九七二年の十二月十五日に開業して以来、三十年の記念運行となりました。九頭竜湖駅では、山本助役、谷觀光駅長、木下觀光協会長をはじめとする方々が乗客を待ち受け、祝いのたる酒と、つきたてのもちを無料で配布し、駅舎内では百二十人の乗客の笑顔でございました。

第一十三回 九頭竜紅葉まつり

第二十三回九頭竜紅葉まつりが十月二十六日、二十七日、九頭竜国民休養地で行われ、木下村長のあいさつで開幕しました。

二日目は、あいにくの雨模様となりましたが、両日合わせて県内外より、四万人の行楽客が訪れ、山里の深まりゆく秋を満喫していました。

会場では、昇竜まいたけや穴

馬かぶらなどの特産品をはじめ、友好都市の愛知県岩倉市の名古屋コーチン、県内外の山海の幸などが販売されました。

特産物を品定めしたり、旬の味覚を楽しむ人達で、どの店も大にぎわいでした。

また、ステージでは、美宝の会による踊りや、青葉の笛顕彰会の演奏などが披露されました。

今年も、会場内を和手楽の会のみなさんや小学生、中学生の皆さんがボランティアで清掃に協力してくださいました。誠にありがとうございました。

会場内を清掃する
小学生達



和泉村総合文化祭

十一月一日から三日にかけて、農林業者トレーニングセンターで和泉村総合文化祭が開催されました。

保育所の子供達が描いた絵や、小学生の工作をはじめ、中学生の習字や一般からの盆栽、生け花などたくさんの芸術作品が出展されました。

同時に、一日に開催された、第二十九回和泉村連合音楽学習発表会では、児童、生徒らによる元気な歌声が館内に響きわたりました。



穴馬かぶらの収穫と販売 小学校

今年も、児童全員が、穴馬かぶらの畑作りから、種植え、収穫、そして駅前で販売を行いました。これは、ふるさと学習の一環で、自然の恵みに感謝するとともに、ふるさとの自然や環境を愛し、大切にする心を育むことや、グループで協力して活動し、勤労の喜びを体験することなどを目的として行われました。

みんなで育てたかぶらは、みごとに大きく育ち、収穫時には、約450株のかぶらが採れました。かぶらは、一束100円で販売され、雪が残っている寒い日にもかかわらず、かぶらを求めて村内外から、たくさんのお客さんが来られました。かぶらを買ってくれたお客様には、子供達お手製の、メッセージカードが贈られ、買い求めに来た人達は、嬉しそうに読んでいました。



十月十日秋晴れの下、さつま芋掘りが行われました。春、植えたばかりの苗が枯れかけるというピンチもありましたが、みんなが一生懸命、水やりなど世話をした甲斐もあり、無事にすぐすぐと育ちました。

掘ってみると例年よりも大きなさつま芋が「ゴロゴロ」とでてきたので子供たちも大喜びでした。掘った芋は焼芋や、スイートポテトなどにしてみんなでおいしくいただきました。



保育所 イモほり

中学校

中学生保育を学ぶ

十一月八日、全生徒参加の保育実習が行われました。

この日は、子供達の遊びの様子を見学し、年齢別にどんな遊びをしているのかを学びました。その後、見学の内容を活かし、ダンボールを利用して作った魚釣りゲームや電車、また、タオルを使ったサッカーボールなど安全でおもしろいおもちゃを工夫して作りました。

十二月十三日は生徒達が事前に手作りしたそのおもちゃを、子供達にプレゼントし、いつしょに遊びました。生徒達は、小さい子に対する接し方や幼児の遊び方などを学びました。



音楽鑑賞会（岩倉市・和泉村交流事業）

十月八日（木）朝日小学校体育館で音楽鑑賞会が行われ、和泉中学校、朝日小学校、朝日保育所の子供達を対象に開催されました。これは、愛知県岩倉市との交流事業の一環で、岩倉市より、セントラル愛知交響楽団の皆さんのが来村され、和泉村の子供達に生の演奏を聴いてもらおうと実施されました。

クラシック音楽の演奏では、「クシ」「スポーツ」「シンコペーテッド」などの曲が披露され、最後には「みんなで歌おう！童話の世界」ということで、「ぞうさん」「大きな栗の木の下で」「故郷」など、演奏に合わせてみんなで合唱しました。

また、午後七時からはふれあい会館で、ふれあいサロンコンサートが行われ、「ホルン・ソナタ」や「G線上のアリア」、「ロマンス」などの曲が披露され、たくさんの村民の方が鑑賞されました。





SPORTS IZUMI



9/29 第46回村民体育大会

今大会より、会場を和泉中学校グランドに移して実施しました。4年ぶりに外での開催となり、村民およそ400名の方が「スポーツの秋」と一緒に満喫しました。



平成14年度 和泉村内大会総合の部 総合得点表

大会名	朝日	石徹白水系	角野・板倉	上大納 下大納
村民体育大会	4	3	2	1
バレー男子	3	4	1	2
ソフトボール	3	4	2	1
卓球 男子	1	4	2	3
卓球 女子	4	3	1	2
ゲートボール	3	4	2	1
小計	18	22	10	10
参加点	村民体育大会	1	1	2
	バレー男子	1	1	2
	ソフトボール	1	1	2
	卓球 男子	1	1	2
	卓球 女子	1	1	2
	ゲートボール	1	1	2
小計	6	6	12	12
総合計	24	28	22	22
総合順位	2	1	3	3

平成14年度 和泉村内大会 成績表 (各地区上位チームのみ)

大会名	1位	2位	3位	4位
村民体育大会	朝日	石徹白水系	角野・板倉	上大納 下大納
ソフトバレー男子	石徹白水系	朝日	上大納 下大納	角野・板倉 下山
ソフトボール	石徹白水系	朝日	角野・板倉	上大納 下大納
卓球 男子	石徹白水系	上大納 下大納	角野・板倉	朝日
卓球 女子	朝日	石徹白水系	上大納 下大納	角野・板倉 下山
ゲートボール	石徹白水系	朝日	角野・板倉 下山	上大納 下大納

11/7 第31回村民卓球大会

上大納の「村民体育館」にて村民卓球大会が行われました。外の気温は1°C、積雪もありましたが、子供から大人まで約40名の参加があり、にぎやかに開催することができました。なかでも参加者同士で作る「即席チーム」で行う混合ダブルスの試合は、ペアが交互に球を打つため、個人のテクニック



男子の部

- 優勝 石徹白水系
2位 上大納・下大納
3位 角野・板倉・下山
4位 朝日

女子の部

- 優勝 朝日
2位 石徹白水系
3位 上大納・下大納
4位 角野・板倉・下山

よりチームワークが勝敗のカギを握り、和氣あいあいで大盛り上がりました。

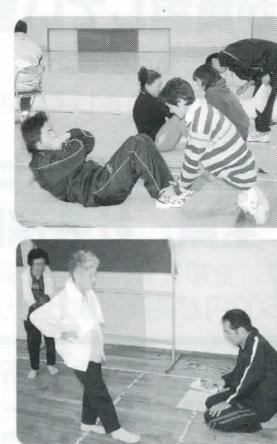
	男子個人の部	女子個人の部	混合ダブルスの部
優勝	新井俊成	新井悦子	東治義・畠口直美
2位	岡田晃	泉麻里子	西二郎・谷口美和子
3位	朝日竜平 谷弘典	谷口真美 下出治子	新井俊成・泉麻里子 洞口幸夫・谷口真美



10/13

第22回 奥越マラソン 和泉大会

雲一つ無い秋晴れの下、県内外から七百二十名の参加者を迎えて、第二十二回奥越マラソン和泉大会は、盛大に開催されました。云々



象に、十一月五日には二十歳以上六十五歳未満の方を対象に体力テストを実施しました。六種目に挑戦すると結果が出てくるのですが、その中で興味を引くのが「体力年齢」。自分の体力が「何歳くらいの若さ」なんはその結果に一喜一憂しています。

村民体力テスト

国民年金広報のまど

国民年金のメリット!

知つてますか

国民年金は、将来に向けてたいへん安定し、かつ、有利な制度です。

国民年金に加入し保険料を納付することは、**法律により義務づけられています**。また、25年間以上公的年金に加入して、保険料を納めていれば、老齢年金が一生、亡くなるまでもらえることになります。

○社会全体で世代間扶養を行う仕組み（現在の働く世代が、年金を受給する世代を支える仕組み）をとっている国民年金は、日本の経済社会が存続する限り、**決してつぶれることはありません**。

○国民年金は本来損得の観点からみるべきものではありませんが、敢えて計算しても、平均的な寿命まで生きた場合には、支払った保険料の総額より生涯受け取る年金額の合計の方が大きく、**決して払い損にはなりません**。

国民年金には、保険料が免除（納付猶予）になる制度があります。

月々の保険料13,300円は**チョットきついなー**というアナタに！

○アルバイトなどをしている方で、収入が少ない場合には、市区町村に申請し承認されれば、保険料の納付が免除される制度（保険料免除制度：全額免除制度・半額免除制度）があります。ただし、申請は前年の所得を確認する必要があることから毎年、申請が必要となります。

○学生の場合は年間収入が約133万円以下の場合に、市区町村に申請をすれば、保険料を後払いできる制度（学生納付特例制度）があります。ただし、申請は前年の所得を確認する必要があることから毎年、申請が必要となります。

もちろん、上記の制度適用期間中とも**障害年金の保障はされます**。

ただし、将来、満額の老齢年金を受けるためには、免除された期間にかかる保険料を追納（保険料をさかのぼって納めること）する必要がありますので、お金に余裕ができた時点で保険料を納めましょう。なお、追納できる期間は上記の制度の適用を受けてから10年以内となります。

国民年金には、障害年金もあります。

国民年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、スキー、野球、サッカーなどのスポーツでのけがや交通事故などで障害が残った場合には障害年金が支給されます。

ただし、これらの年金の支給を受けるためには、国民年金に加入してきちんと保険料を納めていることが必要です。

なお、学生納付特例期間又は保険料免除期間中の障害事故も保障の対象となります。

**国民年金は、国が運営する制度です。
年金額の3分の1を国が負担しています。**

国民年金制度は、長期的な視点に立ち、将来を見据えて、国が責任をもって運営しています。そして、国民年金については年金額の3分の1^{*}を国が負担しています。

※なお、将来的には2分の1に引き上げられる予定です。

国民年金の保険料は、全額、社会保険料控除の対象！

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められています。
つまり、13,300円×12ヶ月=159,600円が控除対象となります。

詳しくは……福井社会保険事務所 ☎0776-23-1002
 福井年金相談サービスセンター ☎0776-21-4165
 役場 村民生活室まで ☎0779-78-2111

穴馬のむかし話(九)

「みそざざいの雪下ろし」

冬、雪が降つて来ると、山国ではみそざざい(すずめ)の鳴き声が良く聞こえてくる。えさを求めて家中まで入つたりするが、追い出したりはしない。みそざざいのちゅん、ちゅん……ちゅん、ちゅんと言う鳴き声は、雪下ろしの時にぴったりのリズムだからである。

昔、大雪が何日も続いて、山に住んでいる鳥たちの家もすっぽり雪に埋まってしまった。鳥たちの王様である鷹の家も雪の重みでつぶれかかてしまつた。鳥たちは王様の家の雪下ろしのために方々から集まってきた。

ふくろう、からす、とんび、おわしなど、王様のために、集まつてきた、「皆のもの、集まつて有難う。」「早速屋根の雪下ろしを頼むぞ……」王様の鷹がお礼を言い、早速それぞれ雪かきの道具を持って屋根に登つたが、硬く積もつた雪ではかどらない。「それで有難う。」「皆のもの、集まつてみてくれんか……?」

王様の言葉に喜んだみそざざいは、屋根の上に飛び乗つてさえずるよう、「よいしょ……トントン……ヨーイショ……トントン……」と、声をかけ、小さな足を踏み鳴らした……。すると、少しづつ、雪すべり出したではないか「今だ……!!皆、力を合わせるんだ!!」重かつた雪も全部ずり落ちてしまった……。

今でも、村の人は、雪下ろしの時は、あんまり力をいれずに、静かに、一定のリズムで下ろしたほうがうまくいく事を知っている……。

みそざざいのようにな……!!

ちょっと気になるからだの症状

「尿失禁」

家はぐらぐら揺れただけで、屋根の雪はいつこうに落ちない、今度は元気もんの大驚か「よいしょ、どすん、どすん……」と大きな声で皆力を振り絞った足踏みしたが、やつぱり、家が揺れるだけで雪は落ちない。

「ううん、どうしたもんかのう、だろう……?」そこに、遅れてやつてきた、みそざざいが「皆、今度は、僕に頭を取りさせてもらえないか……?」と、小さな声で言うと

「そんな小さな、身体と声では駄目……大きな鷹がやつても、落ちなかつたのに……」と、誰も相手にしなかつた。ところが、王様が「物はためじや、みそざざい、やつてみてくれんか……?」

王様の言葉に喜んだみそざざいは、屋根の上に飛び乗つてさえずるよう、「よいしょ……トントン……ヨーイショ……トントン……」と、声をかけ、小さな足を踏み鳴らした……。すると、少しづつ、雪すべり出したではないか「今だ……!!皆、力を合わせるんだ!!」重かつた雪も全部ずり落ちてしまった……。

くしゃみやせき、大声で笑う、重い荷物を持つなど、お腹に力が入ったときにおきるのが特徴です。女性の尿失禁の七~八割を占めています。

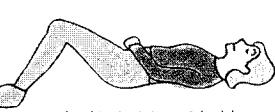
①腹圧性尿失禁

急に尿意をもよおし、トイレにいくまでも弱めの高齢者に多くみられます。また、脳卒中などで神経が障害をうけたり、膀胱炎などで知覚神経が過敏になつているときなどにもおきます。

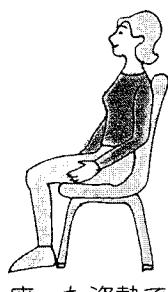
②切迫性尿失禁

膀胱に尿がたまつすぎてあふれてしまうもので、強い尿意や切迫感はなく、尿は少しづつ持続的にれます。前立腺肥大症など泌尿器の病気が原因になっていることが多く、男性に多くみられます。このほか、全尿失禁・尿道外失禁・機能性尿失禁等があります。

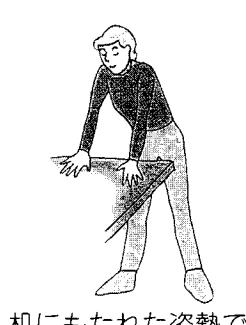
尿失禁のなかで最も多いのは腹圧性尿失禁で、全体の約六割を占めています。男性にもあります。ほとんどは女性です。女性の体は男性にくらべて尿がもれやすい構造になつてゐたためです。



あおむけの姿勢で



座った姿勢で



机にもたれた姿勢で

宮や膀胱など骨盤内の臓器を支えている骨盤底筋群という筋肉がゆるみやすくなっています。骨盤底筋群がゆるむと膀胱や尿道が尻のほうにさがり、尿道のしまりが悪くなります。この状態でお腹に力が入ると、尿がもれてしまうのです。

とりわけ、加齢、肥満、出産は骨盤底筋群を弱める三大要因といわれていて、三十代半ばすぎになると腹圧性尿失禁になる割合が急に高くなり、二人に一人は尿失禁を経験するといわれています。

尿失禁の程度・原因によつて、治療法は様々ですが、くしゃみやせきの拍子におこる軽い腹圧性尿失禁には、体操が有効です。図にかかれているのは骨盤底筋群を強化する運動で、軽いものならばこれで治ります。

一人で簡単にでき、早ければ一ヶ月、遅くても三ヶ月で効果がでてきます。一度試してみてください。

尿漏れを気にして外出を控えることは、家に閉じこもりがちになり、介護を必要とする状態をまねく原因になります。原因によつては治疗ににくい失禁もありますが、お薬が効くものもありますし、尿取パットなどを利用する方法もありますので、一人で悩まずに医師や看護師・保健師にご相談ください。

2月7日は「ふるさとの日」

明治14年2月7日太政官布告により福井県が誕生して以来、昭和56年に置県100年を迎えるました。

そこで、これを機に県は昭和57年に条例を制定し、置県の日である2月7日を「ふるさとの日」と定めました。

この日は、県民一人ひとりが自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日とされています。

県では、毎年2月7日に「ふるさとの日」の趣旨にふさわしい記念行事を開催するほか、県内各地でもこの日を中心にたくさんの関連行事が行われます。

詳しくは、福井県 県民生活部 生活企画課(0776-21-1111)までお問い合わせ下さい。

自動車事故被害者に対する援護制度

1.介護料の支給制度

イ.対象となる方

自動車事故による、脳、脊髄又は胸腹部を損傷し、日常生活動作について介護が必要な方

ロ.支給される額

支給額は、上記の範囲内で介護用品の購入費、ホームヘルプ、在宅介護サービス、短期入院等の負担額に応じてお支払いします。

2.交通遺児等育成資金の貸付制度(無利子)

イ.貸付対象者

自動車事故により死亡又は重度後遺障害となられた方の中学校卒業までのお子さま本人

ロ.貸付金額

はじめに一時金	15万5千円
貸付期間中、毎月	2万円
小中学校入学時に入学支度金	4万4千円

ハ.返還方法

中学校卒業後、1年据え置いてから、20年以内の均等払い「高校、大学等に進学された場合、その在学期間は返還を猶予できます。」

くわしくは、自動車事故対策センター福井支所へお問い合わせください。

☎0776-22-6006

発行 和泉村
編集 広報編集委員会

〒九二一〇二九
福井県大野郡和泉村朝日十六二四

TEL(0776)七八二二二二

主な行事予定



1月

12日(日) 囲碁大会

24日(金) パソコンワード講習会

2月

1日(土)・2日(日) 村民スキー大会

28日(金) パソコン相談会

3月

2日(日) 九頭龍スキー選手権大会

9日(日) IZUMIクロスカントリースキー大会

中旬 歩くスキー大会

15日(土) 読書会

28日(金) パソコン相談会

和手楽の会の活動が TV放送されます

放送日 平成15年1月25日(土)

10:30~10:45

放送局 福井放送

内容 紅葉まつりのゴミ拾い

ボランティア活動

西 村下憲治さん 八十八歳(上大納)
昭朗さん 七十一歳(朝日)
十一月届出分

●おぐやみ●
人うづこき

